

# 東京東江戸川ロータリークラブ

国際ロータリー第2580地区

TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

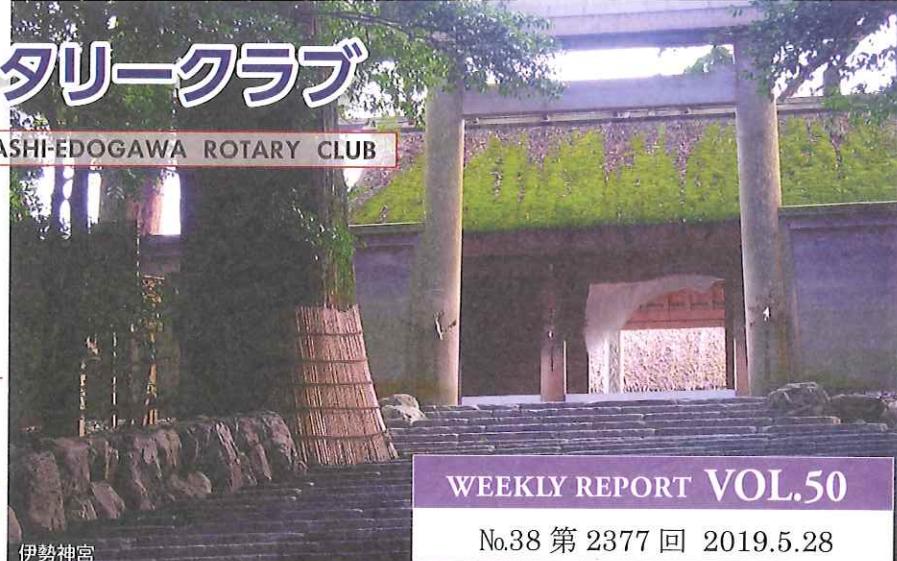
インスピレーションになろう  
BE THE INSPIRATION

RI会長 バリー・ラシン



「笑顔こそ奉仕の原点」  
輝こう★誇りをもって!

クラブ会長 岡村 利之



WEEKLY REPORT VOL.50

No.38 第 2377 回 2019.5.28

- ◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30
- ◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511
- ◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)

## 本日の卓話

令和元年5月28日

(紹介者: プログラム委員会)

### 「私と青少年奉仕」

地区学友委員長・地区青少年奉仕副委員長  
次年度地区青少年奉仕委員長  
東京池袋西RC

平井 憲太郎 氏

## 次回の卓話

令和元年6月4日

(紹介者: プログラム委員会)

### 「地球温暖化対策の取組みについて」

認定NPO法人えどがわエコセンター  
事務局長

岩瀬 耕二 氏

## 《5月21日例会報告》

### 点鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」  
「四つのテスト」

### 来賓紹介

#### ◎ゲスト 5名

藤本誠一氏 (ゲストスピーカー)  
バヤルサイハン・エルデネトヤさん(米山奨学生)

森 清光氏 (愛国学園IAC顧問教師)

澤田千聖さん (愛国学園IAC)

漣明日香さん (〃)

#### ◎ビジター 2名

菅原成規氏 (鶴岡RC)  
定光孝義氏 (東京江戸川中央RC)

以上 7名

### 出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
30名	25名	92.59%	100%

### 会長報告

○友好クラブ・鶴岡RC次年度会長 菅原成規氏より  
ご挨拶。



### 幹事報告

○本日例会終了後、タワーホール船堀2階「蓬莱の間」にて、ロータリー情報委員会開催。

○本日PM6:30~南小岩「桜すし」にて、第6回家庭集会開催 (ホスト: 永井君)。

○5月23日(木) PM3:30~ホテルニューオータニザ・メイン アーケード階にて、会長エレクト・次期クラブ米山委員長セミナー。一挙次年度会長、安池次年度地区米山奨学委員出席。

○5月25日(日) AM11:45~浅草ビューホテルにて、RI第2580地区ロータリークラブ第50回地区年次大会開催。岡村会長、永井青少年奉仕委員長、橋本国際奉仕委員長、鳴村地区RYLA委員長出席。

————— 例会臨時変更のお知らせ ————

5月30日(木)

・東京江戸川中央RC、東京池袋RC → 休会

会長 ◆ 岡村 利之  
副会長 ◆ 一樹 靖人  
幹事 ◆ 猪野 弘行

会報・雑誌委員会 ◆ 唐澤 正樹・石橋 正男・田中 保夫  
事務局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2FAのB室  
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774  
E-mail:e-edogawa@msc.biglobe.ne.jp http://e-edogawa-rc.com

6月3日(月)

- ・東京城東RC → 夜間例会(クラブ協議会)
- ・東京上野RC → 休会

6月4日(火)

- ・東京江東RC、東京臨海東RC → 休会

### 委員会報告

<親睦活動委員会(ゴルフ)>

- ・第2回岡村会長杯ゴルフコンペ報告

<インターラクト委員会>

- ・愛国学園IAC例会のご案内



<地区学友委員会>

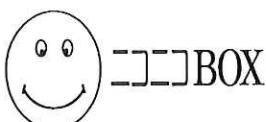
- ・第1回学友の集い報告

### 《卓話》

5月21日の卓話は、地区副幹事・次年度地区青少年交換委員長 東京東久留米RC 藤本誠一氏の「青少年交換プログラムについて」でした。



卓話謝礼をニコニコに頂戴いたしました。



本日入金…¥	41,000
今期累計…¥	673,000
基金合計…¥	815,755

藤本氏(ゲストスピーカー・東京東久留米)

…本年度創立50周年を迎えたこと改めておめでとうございます。又本日卓話をさせていただくお時間を頂戴し誠に有難うございます。

定光氏(東京江戸川中央)…本日お世話になります。

### ニコニコ情報

①本日の卓話は

「青少年交換プログラムについて」

地区副幹事・次年度地区青少年交換委員長

東京東久留米RC 藤本誠一氏

よろしくお願ひいたします。

村山君、須賀君、猪野君、平田君、岡村君、田中君、一樹君、城戸君、安池君…①

鹿野君 } 岡村会長 会長杯初優勝おめでとうござい  
浅井君 } ます。鶴岡RC菅原さんようこそご来会  
いただきました

塚田君…藤本さん雨の中ごくろうさま。言葉をすべ  
らさない様に!!

嶋村君…先週末のRYLA報告交流会と学友の集い  
に多くのメンバーにご参加いただきあり  
がとうございました。鶴岡RCの菅原さん  
ようこそおいで下さいました。ごゆっくり  
どうぞ!

小内君…田中委員長、清掃工場見学ありがとうございました。

鈴木さん、岡村さん、橋本さん、会長杯ではお世話になりました。天気とメンバーに  
恵まれ、楽しくプレー出来ました。また岡  
村会長、初優勝おめでとうございます!

藤本さん、卓話大いに期待しております。  
永井君…岡村会長杯ゴルフコンペご参加の皆様お世  
話になりました。岡村会長おめでとうござ  
います。

また19日の第1回学友の集いに愛国学園  
の卒業生4名とお会いできました。楽しい  
一日でした。

橋本君…先日の岡村会長杯おつかれ様でした。

計18名

### 鶴岡ロータリークラブ 創立60周年記念式典・祝賀会報告

日 時：平成31年4月20日(土)

場 所：東京第一ホテル鶴岡

出席者：浅井、一樹、猪野、岡村、唐澤、小佐田、  
鹿野、嶋村、永井、橋本、安池

(50音順・敬称略) 計11名

満開の桜と共に盛大に開催された友好クラブ・鶴  
岡ロータリークラブの創立60周年記念式典に参加  
いたしました。

実は私にとって初めての鶴岡、そして初めての他  
クラブの記念式典でした。



第1部の記念式典では、実行委員長でもある藤川享胤パストガバナーから歓迎の挨拶の後、武田啓之会長の式辞、そして創立60周年記念事業の発表が行われました。

武田会長の「アナログからデジタルに変革した平成時代は、人口減少をはじめ地域の環境は確実に変化してきた。しかし、どんな環境変化の中にあってもロータリー精神は変わることはない。年号が令和に変わるこの60周年を一つの契機にしてこれから歴史を確実に紡いでいきたい」との式辞に、これから新しい時代を牽引していく強い決意のようなを感じました。

記念事業は、庄内の恩人として愛され、つながりの深い南洲翁（西郷隆盛）のレリーフを建立し市に寄贈。今年は明治維新150周年でもあるため、時代の節目に次世代へ歴史を伝える素晴らしいレリーフを作られたと思います。



第2部は、元国際ロータリー会長のヴィチャイ・ラタクル氏による記念講演。演題は「永遠なる発展を!!～ロータリーは誰のために必要なのか？～」

齢93歳とは思えぬ元気でエネルギーッシュな話に皆が惹きつけられ、最後は会場全員スタンディングオベーションでヴィチャイ氏を見送りました。

祝賀会の第3部は、佐々木麻子さんの記念独唱で始まり、鶴岡の美味しい郷土料理と地酒でもてなしていただきました。当クラブ岡村会長の中締め挨拶の「鶴岡ロータリークラブ、永久に栄えあれ！」でお開きとなりました。



とにかく全国各地、国内外からの約350名の来場者に圧倒されました。さすが、4人の地区ガバナーを輩出し、庄内初のロータリークラブとして60年の歴史を築いてきたクラブの貫禄だと感じました。同時に、友好クラブの素晴らしさ、親睦の大切さを改めて肌で感じることができ、本当に参加して良かったです。

個人的には、今回の記念式典を通してたくさんの出会いと気付きがありました。ロータリアンはもちろんの事、鶴岡の酒蔵や製麺所、役場の方とのご縁もいただき、ロータリーの素晴らしさも実感できる経験をさせて頂きました。私のロータリーモーメントの一つになりました。

私用もあり、2泊3日で私にお付き合いください、往復の車を運転して頂きました嶋村パスト会長には心より感謝申し上げます。

ただ唯一、華夕美に泊まれなかった事が心残りです。皆さん、とても楽しそうな夜を過ごされたようなので、次回の楽しみしたいと思います。

ご参加いただきました皆様、お疲れさまでした。ありがとうございました。

（記：安 池 勇 人）

### 春の交通安全週間 風船配り報告

日 時：令和元年5月12日(日) AM10:00～12:00

場 所：JR総武線小岩駅南口

出席者：浅井、阿部、田中、永井、中川、森本

(50音順・敬称略) 6名  
交通安全週間の広報活動で、道行く人に挨拶をしな

がら風船配りを行い、子供たちの笑顔と年配の方の温かい言葉をいただくことができました。ご参加の皆様有難うございました。



(記：永井正己)

### 環境保全委員会主催 江戸川区清掃工場見学報告

日 時：令和元年 5月 14 日(火)例会終了後  
場 所：江戸川区清掃工場  
出席者：猪野、岡村、城戸、小内、小佐田、瀬下、  
塚田、安池、田中

(50 音順・敬称略) 9名

5月 14 日(火)本年のテーマであります、ごみ問題について、江戸川清掃工場に会員 9 名が参加されました。

見学する前に 2 階のホールにて、工場の仕組みについて所長から説明を受けました。

ごみ収集車がごみバンカ（ごみを焼却する前に、臭気等が外部へ漏れるのを防止するために一時貯留しておく場所）へ、ごみクレーンにより焼却炉へ

(800°C) ボイラにてごみを焼却し、その熱で発電(自家発電)や熱の供給に利用するろ過式集塵機による、ばい塵、塩化水素、流黄酸化物ダイオキシン類及び水銀を除去する。

焼却後の灰、水処理、これらの工場全体の機器をコンピュータにより中央制御室にて 24 時間監視、操作する。焼却により 20 分の 1 に減容化、焼却灰の一部をセメント原料にしております。敷地面積 28,000 平米、焼却炉 2 基、能力 日/600 t 一台車輌積載ごみ 1.5 t。当時は点検日によるため焼却しておりませんでしたが、説明後に 2 階～4 階までの設備の説明を受けました。

#### 江戸川区のごみ回収量/年

可燃ごみ 121,469 t 不燃ごみ 2,371 t

粗大ごみ 4,223 t 合計 128,063 t

ごみの量は 6 年間で 3% 減少していますが、最近問題になっており、食品廃棄については、もっと努力すべきだと思います。

今回の見学については、須賀さんによる

ものです。

(記：田中保夫)

### 『倫理的ジレンマ：あなたならどうする？

(資金の使い道)』

(前回からの続き)

第 1 ゾーン RRFC 第 2800 パストガバナー

池田 德博 (鶴岡西ロータリークラブ)

まずは、クラブ全体で話し合い、従前の募金の目的の変更について協議し、仮に目的変更するとの結論が出た場合は、その経緯を説明する内容のクラブニュースを発行し、会員に周知のうえ、理解を図るということはどうでしょうか。

第 2 ゾーン RRFC 第 2750 地区パストガバナー

舟木 いさ子 (東京白金ロータリークラブ)

募金活動をするときは、その使用目的と給付対象を明記して行うものです。それを変更することは、その趣旨に反することになり、募金協力者への期待を裏切ることにもつながります。

今回の募金活動の目的は「海外文化交流を通じた平和推進のため」で、「地元高校生」が対象でした。しかし、クラブ理事会の話し合いの結果で、「紛争地域からの難民で、地元高校に編入したが経済的に困窮している高校生の生活を援助する」となると、「地元高校生」という対象は同じであっても、その使用目的は、当初の「海外文化交流を通じた平和促進」とは著しく異なってしまいます。

募金で集めた資金の目的外使用を一度認めてしまうと、ロータリークラブ全体の募金活動の信頼性が失われてしまう可能性があります。このため、使用目的や給付対象を変更することは避けるべきであると考えます。

第 3 ゾーン RRFC 第 2710 地区パストガバナー

田村 泰三 (山口県・柳井ロータリークラブ)

Aさんのクラブで話し合って結論を出すことが原則であると思います。日本の学生は世界の情勢を十分に把握していないと思います。移民支援団体は世界の状況をよりよく知っていると思われます。この人たちからも情報をいただいてクラブの意見をまとめるとよいと思います。

このようなことは海外文化交流を通じた平和推進につながると思います。人道支援は小さなことをつなぎ合わせて多様性のある支援が必要だと思います。そのような経験や理解を積み重ねて、多くの人たちが成長していくことが重要だと思います。

ロータリー財団は、アカウンタビリティと資金の透明性に基づいて慈善団体の格付けを行う団体「チャリティナビゲーター」により、10 年以上連続で最高評価を受けています。高い評価を得ることができるのは、各地のクラブによる賢明な資金使用があればこそです。クラブでは、地域社会のニーズに最善のかたちで応えようと、会員が知恵を寄せ合って活動しています。 (ロータリーボイスより抜粋)